

平成30年度決算

普通会計決算認定特別委員会説明資料

県民環境部

# 目 次

I	平成30年度県民環境部主要施策の成果の概要	1
II	主要事業の内容及び成果	4
III	歳入歳出決算額	17
1	一般会計決算額	17
(1)	歳入決算額	17
(2)	歳出決算額	18
2	特別会計決算額	19
(1)	歳入決算額	19
(2)	歳出決算額	19

# I 平成30年度 県民環境部主要施策の成果の概要

## 1 県民との協働事業の推進

(県民環境政策課)

県民の参加と協働による地域づくりを実現するため、NPO、ボランティアなど、県民の自主的・自立的な社会貢献活動を促進するための各種支援事業等を行い、県民との協働事業の推進を図った。

また、大規模災害の被災者に対する支援のための「徳島県大規模災害被災者等支援基金」を活用した被災地との交流等支援事業や平成30年7月豪雨の被災者への生活支援給付金の支給を実施するとともに、基金の周知を図った。

## 2 人権を尊重する社会づくりの推進

(男女参画・人権課)

「徳島県人権教育・啓発に関する基本計画」に基づき、県民の人権意識の普及高揚を図り、同和問題をはじめ、女性・子ども・高齢者・障がい者など様々な人権問題の解決に向け、各種啓発事業を実施するとともに、人権啓発を効率的・効果的に進めるため、市町村や民間団体との連携・協力を図り、それらが実施する創意工夫のある取組みを支援した。

また、本県における人権教育・啓発の推進拠点である人権教育啓発推進センター「あいぼーと徳島」の適正な運営を図った。

さらに、市町が設置・運営する隣保館に対して支援を行うとともに、隣保館活動の活性化に向け、相談機能の強化を図るなど、地域住民の一層の交流促進に努めた。

## 3 男女共同参画社会づくりの推進

(男女参画・人権課)

男女共同参画社会の実現に向けて、「ともに輝く『新未来とくしま』創造プラン（徳島県男女共同参画基本計画）」に基づく各種施策を推進するとともに、男女共同参画講演会やイベント等の啓発事業を開催、支援するほか、「ともに輝くフェスティバル」を開催し、女性活躍の機運醸成と一層の意識啓発を推進した。

また、男女共同参画の総合的な推進拠点である「ときわプラザ（男女共同参画交流センター）」において、県民と協働し、「フレアキャンパス開講事業」を展開するとともに、政策・方針決定過程への女性・若者の参画拡大を図るため、「とくしまフューチャーアカデミー」を創設し、女性活躍の推進とすそ野拡大を図った。

さらに「配偶者暴力防止及び被害者保護に関する徳島県基本計画」に基づき、配偶者等からの暴力の根絶をめざし、若年層も対象とした普及啓発、被害者に配慮した相談体制・保護体制の充実、自立支援に取り組むとともに、性暴力被害者支援センター「よりそいの樹とくしま」を運営し、女性に対するあらゆる暴力防止に関する対策の推進を図った。

## 4 次世代育成支援対策の推進

(次世代育成・青少年課)

「第2期徳島はぐくみプラン」に基づき、少子化対策をより一層強化し、「希望出生率1.8」をかなえるため、結婚、妊娠・出産、子育てまでの切れ目のない支援を実施するとともに、「子ども・子育て支援新制度」の円滑な実施に向け、市町村との緊密な連携の下、待機児童の解消に向けた保育士の確保、認定こども園・保育所の整備や、「新放課後子ども総合プラン」の着実な推進など、地域の実情や子育て家庭の多様なニーズに応じた子育て環境の向上に努めた。

また、複雑化する児童虐待問題に対応するため、こども女性相談センター職員の専門性の向上や、広報・啓発事業を実施したほか、関係機関からなる市町村要保護児童対策地域協議会の活動を支援するとともに、県レベルでの要保護児童対策協議会を活用し、関係機関相互の連携強化を進め、虐待事案の早期発見・早期対応を図った。

さらに、「徳島県ひとり親家庭等自立促進計画」に基づき、ひとり親が仕事と子育てを両立しながら自立し、子どもが将来に希望を持って健やかに成長できる環境づくりに向けて、就業・生活・経済的支援から子どもへの学習支援に至るまで、貧困の連鎖を断ち切るべく、幅広い施策を総合的に推進した。

## 5 青少年対策の推進

(次世代育成・青少年課)

「とくしま青少年プラン2017」に基づき、全ての青少年が自立・活躍できる「とくしま」の実現に向け、家庭・学校・地域との連携を一層図り、県民総ぐるみによる青少年育成を推進した。

また、地方創生の若手リーダーとなる青少年の育成や、社会生活に困難を抱える青少年の連携支援、非行防止に向けた環境づくり等、青少年の健全育成に向けた幅広い取組みを推進した。

さらに、青少年の活動拠点である「とくぎんトモニプラザ（青少年センター）」について、引き続き魅力ある管理運営を行った。

## 6 総合的な環境施策の推進

(環境首都課)

本県の豊かな自然環境を活かした世界に誇れる「環境首都・新次元とくしま」の実現を目指し、あらゆる主体の行動指針であり、行動規範となる「環境首都とくしま・未来創造憲章」の普及を進めるとともに、環境活動連携拠点となる「エコみらいとくしま（環境首都とくしま創造センター）」に「環境学習・教育」、「普及啓発」、「環境活動支援」、「地域交流」、「地域防災」の各機能を付与し、「とくしま環境県民会議」を中心とした県民活動としての気候変動対策や食品ロス対策など、各種環境施策の推進や多様な環境活動の一元的な支援に加え、県民の環境に関する意識を高め、県民総ぐるみでの脱炭素、循環型社会の構築を推進した。

## 7 気候変動対策の推進

(環境首都課)

脱炭素社会の実現に向けて、温室効果ガスの排出抑制や吸収源対策による「緩和策」と、気候変動に適切に対応する「適応策」を両輪とした取組みを展開し、「徳島県脱炭素社会の実現に向けた気候変動対策推進条例」に基づく総合的な気候変動対策を実施した。

また、「自然エネルギー立県とくしま推進戦略」に基づき、本県に豊富に存在する自然エネルギーを活用した「エネルギーの地産地消」や「災害に強いまちづくり」を推進するとともに、「徳島県水素グリッド構想」に基づき、地球温暖化対策の切り札となる水素エネルギー導入施策の積極展開による「水素社会の早期実現」に向けた取組みを推進した。

## 8 人と自然との調和の推進

(環境首都課)

本県の貴重な自然について適正な保護と利用を図りながら、自然公園等の施設整備に努めた。

また、希少野生動植物の保護や生物多様性を確保するため、必要な生息・生育状況等の調査、外来生物対策、啓発等を行った。

## 9 循環型社会形成の推進

(環境指導課)

第四期徳島県廃棄物処理計画に基づき、これまでの大量生産・大量消費・大量廃棄型の社会経済システムを見直し、廃棄物の発生抑制や、再使用・再生利用などによる資源の循環的な利用を基調とする循環型社会の形成に努めた。

## 10 産業廃棄物処理対策の推進

(環境指導課)

不適正処理の未然防止のため、処理業者等に対する定期的な立入調査を実施するとともに、排出事業者が自らの判断により優良な処理業者を選択できる徳島県独自の優良処理業者認定制度により、優良処理業者の育成と、産業廃棄物の適正処理を推進した。

## 11 一般廃棄物処理対策の推進

(環境指導課)

一般廃棄物の減量化・再使用・再生利用及び適正処理を推進するため、関係市町村等に対して技術的援助を行った。

## 12 大気汚染・水質汚濁・土壌汚染等対策の推進

(環境管理課)

公害防止対策の推進を図るため、大気・水質等の環境を常時監視するとともに、工場・事業場などの発生源への立入調査等を実施し、汚染物質の排出抑制を推進した。

また、「瀬戸内海の環境の保全に関する徳島県計画」等に基づき、地域の力による人と自然が共生した豊かな海（里海）づくりの推進を図るなど、環境保全の取組みの強化に努めた。

さらに、化学物質の適正管理の促進、汚染土壌の拡散防止対策、建築物解体工事に伴うアスベスト飛散防止対策等に取り組み、環境汚染の未然防止に努めた。

## 13 環境影響評価の推進

(環境管理課)

開発行為等の実施に際し、環境影響評価の審査及び指導を行い、生活環境や自然環境の保全に努めた。

## 14 文化の振興

(県民文化課)

「東京2020オリンピック・パラリンピック」とその先を見据え、「あわ文化4大モチーフ」や「あわ三大音楽」を中心に、徳島の強みを活かした取組みを推進し、「あわ文化」の魅力にさらに磨きをかけ、国内外に発信するとともに、二度の国民文化祭の成果を継承・発展させるため、県民が主役となる文化活動の積極的な展開を推進し、次世代・後継者育成や交流人口の拡大、地域活力の向上を図った。

また、本県の文化活動の拠点である、あわぎんホール(郷土文化会館)、文学書道館及び阿波十郎兵衛屋敷の魅力ある管理運営を行った。

## 15 スポーツの普及振興

(スポーツ振興課)

子どもの体力向上や高齢者の健康増進の機会を創出するため、「総合型地域スポーツクラブ等を活用した健康づくりと地域の活性化」を進めるとともに、国際スポーツ大会等への出場選手輩出や国体の順位向上など「競技力の向上」に向けた「トップレベル競技者・指導者の育成」や「施設等の整備」を図った。

また、「ラグビーワールドカップ2019」や「東京2020オリンピック・パラリンピック」のキャンプ地誘致と「ワールドマスターズゲームズ2021関西」の開催準備を進め、スポーツを通じた交流の拡大を図った。

## 16 文化財の保存・活用の促進

(文化資源活用課)

文化財の保護・保存を推進し、地域の新たな観光資源として、その将来的な継承や利活用を通じて徳島の魅力発信を図るため、地域の特色を示す様々な文化財の保存措置や環境整備、改善を実施した。

また、鳴門市、ニーダーザクセン州、リュネブルク市と協力し、「板東俘虜収容所関係資料」のユネスコ「世界の記憶」登録に向けた取組みを推進するとともに、「四国八十八箇所霊場と遍路道」及び「鳴門の渦潮」の世界遺産登録を目指した施策展開を図った。

## II 主要事業の内容及び成果

(単位：千円)

項 目	事 業 名	事業内容及び成果
県民との協働事業の推進	地域活力再生ボランティア活動促進事業	地域活力の再生に向け、県民のボランティア活動を促進するため、「とくしまボランティア推進センター」を拠点として、地域の抱える課題に対応した各種支援事業を実施した。(16,887)
	とくしまパートナーシップ推進事業	NPO、ボランティア、地域づくりなど県民の自主的・自立的な社会貢献活動を促進するため、「とくしま県民活動プラザ」を拠点として、活動・交流の場の提供など各種支援事業を実施した。(37,958)
	がんばるNPO応援事業	NPOの経済的自立を推進するため、NPOの広報活動や各種研修、アドバイザーの派遣等を実施した。また、徳島県指定NPO法人制度の活用を促すため、NPO法人を対象とした個別相談等を実施した。(2,626)
	吉野川交流推進費	川を生かした個性的で魅力ある地域づくり等の推進を図るため、吉野川を取り巻く多様な連携・交流の推進や県内外に向けての情報発信等を行う「吉野川交流推進会議」の運営を支援した。(240)
	大規模災害被災者等支援費	今後発生する大規模災害への備えとして創設された「徳島県大規模災害被災者等支援基金」を活用した被災地との交流等支援事業や平成30年7月豪雨の被災者への生活支援給付金の支給を実施するとともに、寄附の促進のため、基金の周知を図った。(8,638)
人権を尊重する社会づくりの推進	人権教育・啓発総合調整事業	「徳島県人権教育・啓発に関する基本計画」を推進するため、同和問題をはじめ広く人権全般について各種啓発事業を実施した。(23,989)
	人権教育啓発推進センター運営費	県の人権教育啓発の推進拠点である人権教育啓発推進センター「あいぼーと徳島」を運営するとともに、人権啓発イベントや人権講演会等、各種事業を実施した。(77,875)
	みんなが主役の人権啓発推進事業	人権に関わるNPOなどの民間団体の育成を図るため、団体が実施する人権啓発推進に関する創意工夫のある取組みを募集し、事業委託して実施した。(3,074)
	あいぼーとサテライトカレッジ人権啓発推進事業	人権教育啓発活動を県内全域に展開するため、県民が身近な施設で参加できる「人権啓発サテライト講座」を実施した。(2,621)

(単位：千円)

項 目	事 業 名	事業内容及び成果
人権を尊重する社会づくりの推進 (続き)	若者発！人権啓発映像コンテンツ発信事業	現在の社会情勢を反映した喫緊の人権課題への啓発を推進するため、若者を対象に人権啓発映像コンテンツを募集し、県民に発信した。 (936)
	隣保館運営費補助金	隣保館が、地域社会全体の中で福祉の向上や人権啓発の住民交流の拠点となり、各種相談事業や交流事業等を総合的に実施するため、市町に対しその運営費を助成した。 (266, 124)
	隣保館整備事業費補助金	市町が設置する隣保館について、老朽化等により大規模改修等が必要な場合に、その整備費用を助成した。 (49, 693)
	いきいき隣保館支援事業	隣保館の相談機能の強化と交流の拠点としての機能の充実を図るため、県隣保館連絡協議会に委託して、隣保館職員のレベルアップ研修及び専門相談員の派遣事業を実施した。 (2, 029)
男女共同参画社会づくりの推進	「ともに輝くフェスティバル」開催事業	女性の職業生活における活躍と女性活躍に対する社会全体の意識変革を図るため、「ときわプラザ(男女共同参画交流センター)」において啓発イベントを集中的に実施した。 (895)
	「とくしまフューチャーアカデミー」創設事業	政策・方針決定過程への女性・若者の参画機会のさらなる拡大を図るため、「とくしまフューチャーアカデミー」を創設し、女性活躍に向けた研修や交流会を開催した。 (2, 456)
	男女共同参画交流センター運営事業	県民の男女共同参画の活動を支え、交流や情報の収集・提供を活性化するため、「ときわプラザ(男女共同参画交流センター)」の運営を行った。 (47, 271)
	フレアキャンパス開講事業	男女共同参画社会の実現に向けた意識啓発や人材育成を行うため、「ときわプラザ(男女共同参画交流センター)」において、各種講座等を開催した。 (2, 737)
	若年層からの「ストップ！DV」推進事業	重大な人権侵害であるDV根絶のため「DVの被害者も加害者も発生させない」という視点から、デートDV防止セミナーの開催等、若年層からのDV予防教育・啓発を実施した。 (1, 394)
	DV被害者自立支援事業	配偶者等からの暴力防止と被害者の自立支援の充実・強化を図るため、関係機関との連携強化や民間団体の活動支援などを実施した。 (2, 250)
	性暴力被害者支援センター運営費	性暴力被害者への支援の充実を図るため、女性相談員による相談受付や関係機関と連携した産婦人科医療、心理カウンセリングなどの支援を実施した。 (8, 475)

項 目	事 業 名	事業内容及び成果
次世代育成支援対策の推進	とくしま在宅育児応援クーポン事業	保育所等を利用せず、在宅で0歳から2歳までの乳幼児を育児している世帯の心理的負担を軽減するため、様々な子育て支援サービスの利用料金の支払いに使用できるクーポンを交付する事業に取り組む市町村へ補助を行った。 (2,555)
	とくしま結婚支援プロジェクト加速化事業	社会全体で独身者の結婚の希望が叶う環境を整備するため、「とくしまマリッジサポートセンター(マリッサとくしま)」を拠点とし、県内イベントとのコラボや地域資源を活用した魅力的な出会いの場を提供する「とくしま婚活ミッション事業」や若者から生み出された優れたアイデアを実現する事業を展開することにより、市町村、企業等様々な主体と連携した結婚支援を実施した。 (36,140)
	地域少子化対策強化事業	本県の少子化対策をより一層強化するため、地域の実情に応じた「結婚、妊娠・出産、子育て」の一貫した切れ目ない支援を実施した。 (56,005)  (1) とくしま結婚支援プロジェクト加速化事業(再掲) (2) 産前・産後の母親相談事業 (3) 子育てパパ・ママサポート事業 (4) 子育て応援推進費 (5) 市町村補助金
	子育て総合支援センター事業	地域の子育て機能の総合力を高め、次世代育成支援を推進するため、子育て支援団体のネットワーク形成、子育て支援関係者に対する情報提供、専門的な相談への対応等の機能を持つ「子育て総合支援センターみらい」を運営した。 (8,256)
	放課後子ども総合プラン推進事業	「新放課後子ども総合プラン」に基づき、全ての児童が放課後等を安全・安心に過ごし、多様な体験・活動を行うため、放課後児童支援員等の質の向上や放課後児童クラブの受け皿の確保を推進した。 (36,507)
	放課後児童対策事業費	就労等により、昼間家庭に保護者がいない児童に対し、適切な遊び及び生活の場を提供し、児童の健全な育成を図るため、放課後児童クラブの運営費支援等を行った。 (374,375)
	保育人材確保等推進事業	子ども・子育て支援新制度の円滑な実施により、子どもを生み育てやすい徳島を実現するため、保育現場で保育等に従事する保育士等の人材確保や保育の質の向上に向けた取組みを総合的に推進した。 (21,508)



(単位：千円)

項 目	事 業 名	事業内容及び成果
次世代育成支援対策の推進 (続き)	保育士修学資金等貸付事業	<p>保育人材の確保を図るため、保育士資格取得のための修学資金や潜在保育士の再就職時の就職準備金等について貸付を実施した。 (7,760)</p> <p>(1) 保育士修学資金貸付事業 (2) 保育補助者雇上支援事業 (3) 潜在保育士の再就職支援事業 (4) 保育士の離職防止支援事業</p>
	地域子育て総合支援交付金事業	<p>地域における子育て環境の向上を図るため、子ども・子育て支援法に基づき、市町村が策定した子ども・子育て支援事業計画に沿って実施する地域子ども・子育て支援事業等に対し補助を行った。 (332,411)</p>
	子ども・子育て支援新制度推進交付金事業	<p>子ども・子育て支援新制度を推進し、本県における少子化対策や子育て環境の向上を図るため、放課後児童クラブの利用料を軽減するなど、市町村における地域の実情に応じた主体的な取組みを支援した。 (42,360)</p>
	阿波っ子はぐくみ保育料助成事業	<p>多子世帯における経済的負担を軽減するため、保育所、幼稚園等における「3歳から5歳までの第2子」及び第3子以降の保育料無料化に取り組む市町村へ補助を行った。 (282,553)</p>
	保育提供体制緊急確保事業	<p>保育の受け皿拡大に必要な保育人材の確保・定着を図り、保育所等入所待機児童の解消を目指すため、子育て支援員の雇上を促進する補助制度を創設するとともに、保育士・保育所支援センター機能を拡充した。 (6,020)</p>
	認定こども園整備事業費補助金事業	<p>教育と保育の一体的提供、待機児童の解消及び幼児教育の環境改善等を図るため、認定こども園の施設整備に要する経費を市町村が補助する事業及び社会福祉法人が認定こども園の環境整備を行う事業に対し補助を行った。 (115,306)</p> <p>(1) 認定こども園施設整備 (2) 幼児教育の質の向上のための緊急環境整備</p>
	退所児童アフターケア事業	<p>児童養護施設を退所した子ども等に対し、生活や就業に関する相談に応じるため、相談室及び子どもが集まることができる設備を設けるとともに、相談支援員を配置した。 (3,500)</p>
	退所児童自立支援資金貸付事業	<p>児童の自立促進を図るため、児童養護施設等の退所児童等に対し、住居費等の貸付を行った。 (930)</p>

項 目	事 業 名	事業内容及び成果
次世代育成支援対策の推進 (続き)	虐待関係職員専門性強化事業	児童虐待の発生予防から迅速・的確な対応、アフターケアまで、切れ目のない支援を図るため、児童相談所への弁護士の配置及び児童福祉司等の専門性を強化する研修を実施した。 (4, 335)
	“STOP児童虐待”児童相談所体制強化事業	児童虐待に迅速、適切に対応し、児童の安全の確保、児童虐待の防止を図るため、児童相談所の相談機能等の強化を行った。(18,987) (1) 24時間365日体制強化事業 (2) 危機介入援助チーム設置事業 (3) 一時保護所機能強化事業
	里親総合支援事業	要保護児童の家庭養育を推進するため、里親制度の普及啓発や、未委託里親に対する講習等を実施することで、養育の質の確保を図り、里親委託の推進と里親家庭の総合的な支援を行った。 (3, 056)
	ファミリーホーム開設支援事業	要保護児童の家庭養育を推進するため、ファミリーホーム(小規模住居型児童養育事業)を開設する里親に対し、住宅の改修等の経費の補助を行った。 (8, 000)
	ひとり親家庭自立支援給付事業	ひとり親家庭の自立を支援するため、能力開発に必要な経費の一部や資格取得期間中の生活費の一部を支給した。 (12, 261) (1) 自立支援教育訓練給付金 (2) 高等職業訓練促進給付金 (3) 高等職業訓練修了支援給付金
	ひとり親家庭高等職業訓練促進資金貸付事業	高等職業訓練促進給付金を活用して養成機関に在学し、就職に有利な資格の取得を目指すひとり親家庭の親を支援するため、入学準備金及び就職準備金の貸付を行った。 (13, 860)
	ひとり親家庭就労専門支援事業	多様な問題を抱えるひとり親家庭の就業に対する支援を強化するため、「ひとり親家庭就業支援専門員」を配置し、生活や子育てなど様々な悩みに応じる母子・父子自立支援員と連携してひとり親家庭に対する総合的な支援を行った。 (2, 690)
	ひとり親家庭等医療費助成事業	ひとり親家庭の親及びその扶養する児童並びに父母のない児童の保健の向上及び福祉の増進を図るため、入院費及び子どもの通院費の助成を行った。 (25, 296)
	ひとり親家庭学習支援事業	ひとり親家庭の子どもに対して、基礎学力や自宅での学習習慣の習得を促進するため、家庭教師の派遣による学習支援を行った。 (2, 080)

(単位：千円)

項 目	事 業 名	事業内容及び成果
次世代育成支援対策の推進 (続き)	ひとり親家庭等まるごと応援事業	ひとり親家庭等の経済的自立と生活の安定を図るため、ひとり親家庭等が抱える多くの複雑な問題に対し、就業及び生活面において幅広く総合的に支援した。 (19,987)
	子どもの未来応援ネットワーク事業	「貧困の連鎖」を断ち切るための、地域の実情に応じた具体的な施策を講じるため、NPOなどの支援団体の調査や、市町村職員を対象とした研修を行った。 (2,507)
	未収金対策強化事業	母子父子寡婦福祉資金貸付金の適正な管理と、未収金削減のため、サービサー(債権回収会社)に居所調査や督促業務の一部を委託し、債権回収の強化を図った。 (2,080)
	児童保護措置費	児童福祉法に基づき、児童の心身の安全及び適切な養育環境を確保し、心身の健やかな発達及び社会的な自立を促進するため、児童福祉施設への措置に要する経費の一部を負担した。 (3,759,049)
青少年対策の推進	とくしま若者フューチャーセッション若手リーダー育成事業	地域の課題解決に積極的に取り組む地方創生の若手リーダーを育成するため、「とくしま若者サマースクール」を開催し、実践的なファシリテーターを養成するとともに、若者自らが企画・運営するフューチャーセッションを開催した。 (3,200)
	「困難を抱える青少年をサポート!」ネットワーク推進事業	困難を抱えた子ども・若者を社会的自立に導くため、支援者を養成し、活動を促進するとともに、地域協議会における課題の共有や意見交換により、支援機関相互の連携とネットワークを強化した。 (1,867)
	青少年活動支援事業	主体的に行動し、自立した青少年を育成するため、青少年センターを拠点とし、各種青少年講座の開催や団体活動の支援を行った。 (7,198)
	青少年センター管理運営事業	青少年の健全な育成を図るとともに幅広い層の県民に対するサービスを提供するため、「青少年センター」の適正な維持管理・運営を行った。 (85,814)

項 目	事 業 名	事業内容及び成果
総合的な環境施策の推進	脱炭素「ステップアップ」事業	<p>県民総活躍で「脱炭素社会の実現」を加速させるため、環境活動連携拠点「エコみらいとくしま」において、消費者庁消費者行政新未来創造オフィスと連携した食品ロス削減を始めとする「環境普及・啓発」を実施するとともに、「環境学習・教育」などの各種事業を展開した。 (6,706)</p>
	環境首都とくしま創造センター運営事業	<p>「環境首都とくしま」の実現を目指すため、環境活動の拠点である「環境首都とくしま創造センター」の運営を行い、環境学習・教育や地球温暖化対策などの取組みを支援した。 (12,383)</p>
	地球にやさしい環境県民運動推進事業	<p>地球温暖化の防止やリサイクル等の活動を推進するため、県民・事業者・行政からなる「とくしま環境県民会議」を中核として、県内各主体の積極的・主体的な実践行動と県民をあげた取組みを展開した。 (6,030)</p>
気候変動対策の推進	「脱炭素社会の実現へ！」とくしま未来創造事業	<p>地域の資金を循環させ地域の課題解決に資するために、県民の節電及び省エネ活動による二酸化炭素削減量に金銭的価値を付与（クレジット化）する事業を実施した。 さらに脱炭素社会の実現に向けて「県民総活躍」の理念を実現するためフォーラムを開催するとともに、特に次代を担う若い世代が、環境問題への関心を高め環境行動の実践に繋がられるよう普及啓発を行った。 (2,702)</p>
	「拡がる」環境活動普及啓発事業	<p>県とNPO法人が連携し、環境問題に関心を持つ大学生等を「学生地球温暖化防止活動推進員」として広く募集し、研修等を行った上で、若い世代の価値観によるアイデアをくみ上げ県の施策に反映させたほか、大学の協力により、学生が県の環境施策等を体系的に学べる講義を行った。 さらに、地球環境に配慮したライフスタイル・ビジネススタイルへの転換等呼びかける「徳島夏・冬のエコスタイル」関連のイベント等を行い、本県の豊かな自然環境を守り次世代に伝えるため、若年層をはじめ、あらゆる世代へ向けた環境意識普及啓発を実施した。 (6,000)</p>
	自然エネルギー立県とくしま推進資金貸付事業	<p>事業者における自然エネルギー関連設備をはじめとした創エネ・蓄エネ・省エネ設備の導入を促進するため、金融機関を通じて低利の融資を実施した。 (79,000)</p>

項 目	事 業 名	事業内容及び成果
気候変動対策の推進 (続き)	「脱炭素型設備」整備補助金	環境に優しいライフスタイルへの転換に向けた気運を高めるため、住宅において大幅な省エネを実現するネット・ゼロ・エネルギー・ハウス（ZEH）化に要する設備等の導入に対して補助を行った。 (509)
	近未来「水素社会」構築事業	地方から水素社会の早期実現を図るため、県内工場で発生する副生水素を「地産地消エネルギー」として有効活用するための調査・検討を行うとともに、燃料電池バス本県導入に向けた態勢整備などを推進した。 (1, 242)
	水素エネルギー普及啓発体感事業	水素エネルギーの有用性や優れた環境性について、県民の理解促進を図るため、「水素グローバルフェア」や「燃料電池バス試乗会・ツアー」を開催するとともに、次代を担う子どもたちを対象とした「水素アイデアポスターコンテスト」の実施や、新たな「啓発用コンテンツ」の制作・発信など、幅広い世代を対象とした普及啓発を戦略的に展開した。 (9, 694)
人と自然との調和の推進	「未来へつなぐとくしま生物多様性」活動推進事業	徳島県の豊かな生物多様性を未来へと繋いでいくため、産学官民の連携による保全活動、普及啓発のほか、希少野生生物保護、外来生物対策等を推進した。 (8, 504)
	自然公園等施設整備事業費	自然との調和を推進し、優れた自然を有する地域において、安全で快適な利用環境の確保や自然環境の保護を図るため、必要な工事、調査を実施した。 (13, 700)
	自然をあびる！チャームアップ事業	徳島の豊かな自然を次世代に伝え残すため、公園監視団体等から自然の魅力を学び、自然環境保全の重要性を体感する海岸清掃を実施するとともに、自然公園を適切に管理し、利用者の安全利用に供した。 (3, 322)
	自然公園トイレ有料化実証実験事業	瀬戸内海国立公園の鳴門公園において、公衆トイレの有料化の実証実験を見据え、千量敷公衆トイレの改修設計業務を実施した。 (1, 200)
循環型社会形成の推進	廃棄物処理計画推進事業	循環型社会の形成を目指し、「第四期 徳島県廃棄物処理計画」に基づき、ごみの減量化・再使用・再生利用及び適正処理を図るとともに、迅速かつ適正な災害廃棄物処理を確保するため、「市町村災害廃棄物処理計画」の早期策定を推進した結果、平成30年度末時点において全市町村において策定済みとなった。 (800)

項 目	事 業 名	事業内容及び成果
産業廃棄物処理対策の推進	産業廃棄物適正処理監視・指導事業	産業廃棄物の適正処理を促進するため、環境監視員等による排出事業者や処理事業者等への監視・指導を行うとともに、民間団体・企業と連携した不法投棄等対策事業、廃棄物適正処理等講習会による啓発事業などを実施した。 (47, 550)
	ポリ塩化ビフェニル廃棄物適正処理推進事業	ポリ塩化ビフェニル廃棄物の早期処理推進のため、独立行政法人環境再生保全機構に設けられている「ポリ塩化ビフェニル廃棄物処理基金」に補助し、中小企業者等の処理費用の助成を行った。 (4, 545)
一般廃棄物処理対策の推進	一般廃棄物処理施設整備指導事業	一般廃棄物の適正処理等を推進し、生活環境汚染を未然に防止するため、一般廃棄物処理施設の整備等について、関係市町村等に対し、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」に基づく技術的援助としての助言を行った。 (1, 000)
大気汚染・水質汚濁・土壌汚染等対策の推進	みらいのそらへ！環境データ活用事業	水銀やアスベストなど有害物質による大気汚染防止を図るため、「水銀に関する水俣条約」発効により新たに規制対象となった水銀排出施設や建築物のアスベスト除去等に係るデータを再構築した。(5, 298)
	“とくしまのそら”はぐくみ事業	PM2.5をはじめとした大気汚染対策を推進するため、機能強化した移動測定車の活用等により、大気環境の監視体制を充実するとともに、広報、環境学習等を実施した。 (2, 589)
	大気汚染対策事業	大気環境の保全を図るため、ばい煙発生施設等を設置する工場・事業場に対する監視・指導を行うとともに、解体工事等におけるアスベスト飛散防止対策の指導、大気汚染状況の常時監視等を実施した。 (8, 073)
	未来へつなぐ「とくしまSA TOUMI」推進事業	水環境の保全と水産資源の持続的な利用を図り、生物の多様性・生産性が確保された豊かな海「里海」づくりを推進するため、水質の測定体制の整備や地域の核となる「里海リーダー」の育成に向けたプログラムを実施した。 (11, 565)
	水質汚濁防止対策推進事業	公共用水域における水質汚濁を防止するため、河川、海域及び地下水の水質の状況を常時監視するとともに、特定事業場に対する規制及び監視・指導を実施した。 (22, 651)
	土砂等の埋立て等に関する環境保全対策事業	徳島県環境保全条例に基づき、適正な土砂の埋立て等を図るため、特定事業場の許可、監視及び指導を実施した。 (6, 160)

(単位：千円)

項 目	事 業 名	事業内容及び成果
環境影響評価の推進	環境影響評価審査事業	環境影響評価に関する適切な手続きを推進するとともに、国が実施する環境影響評価研修及び中四国ブロック協議会を開催した。 (1,001)
文化の振興	あわ文化魅力向上事業	東京2020オリンピック・パラリンピックとその先を見据え、県民とともに「あわ文化」のレガシーを創出するため、「あわ文化4大モチーフ」「あわ三大音楽」を柱に据え、「県民主役」の取組みを展開し、「あわ文化」のさらなる魅力の向上に取り組んだ。(72,111) (1) 阿波人形浄瑠璃魅力発信事業 (2) 阿波藍・四季折々体感事業 (3) とくしま音楽文化継承発展事業 (4) ジャズが流れる街・徳島推進事業 (5) 県民文化祭開催事業
	あわ文化創造事業	未来に誇る「あわ文化」を創造し、次代に継承していくため、「あわ文化」の担い手育成や地域資源の再生と活用等、県民の文化活動に対し補助を行うなど、活力と魅力あふれる県民主体の取組みを積極的に支援した。 (44,592)
	阿波十郎兵衛屋敷管理運営費	指定管理者制度により、県立阿波十郎兵衛屋敷の管理運営を行った。 (30,771)
	郷土文化会館運営費	指定管理者制度により、あわぎんホール（徳島県郷土文化会館）の管理運営を行うとともに、施設の安全性や機能性を高めるための修繕を行った。 (222,786)
	文学書道館運営費	指定管理者制度により、県立文学書道館の管理運営を行うとともに、資料の収集・整理・保存を行った。 (172,440)

項 目	事 業 名	事業内容及び成果
スポーツの普及振興	スポーツアプローチ推進事業	スポーツを通じて県民の元気を創造する「スポーツ王国とくしま」づくりを推進するため、総合型地域スポーツクラブの基盤強化を行うとともに、総合型地域スポーツクラブを活用した「する」「観る」「支える」スポーツの多様な関わり方へのアプローチを推進した。 (14, 370)
	「自転車ひろがる人・まち」づくりプロジェクト	東京2020オリンピック・パラリンピック等の国際スポーツ大会を契機として、国内外からの誘客を促進するため、観光に適したサイクリングコースの設定や、マップの作成など「自転車王国とくしま」ブランドを強力に発信した。 (5, 996)
	徳島育ち競技力向上プロジェクト	本県出身選手の全国大会等での活躍に資するため、優れた素質を有するジュニア競技者を発掘し、トップレベルの競技者へと育てる一貫指導システムを構築するとともに、トップ指導者の養成に取り組む団体を支援した。 (19, 370)
	国民体育大会派遣費	平成30年度の国民体育大会本大会（福井県）、冬季大会（北海道）及びその予選に選手等を派遣するため、旅費・宿泊費等必要な経費を補助した。 (38, 972)
	あわ女アスリート医科学サポートアシスト事業	女性アスリートの競技力の向上、傷害の防止等による競技生活の延伸、活躍の幅の拡大を図るため、女性アスリートを取り巻く課題について有識者等による医科学サポート委員会を開催するとともに、高校女子選手への実態調査結果を踏まえ、強化支援策の検討を行った。 (5, 139)
	オリンピック選手輩出・国体順位ブレイクスループロジェクト	東京2020オリンピック・パラリンピック等の国際スポーツ大会に対する機運を一過性のものとせず、確実に競技力向上をレガシーとして継承するため、オリンピック選手の輩出及び国体の順位向上を図った。 (124, 681)
	目指せ！オリンピック・夢はぐくみ事業	徳島県内のジュニア選手達の技術やモチベーションを向上させるため、オリンピック選手をはじめとする日本トップレベルの選手等を招聘し、技術指導や講演等を行った。 (682)
	ワールドマスターズゲームズ2021関西開催準備事業	ワールドマスターズゲームズ2021関西の開催効果を、生涯スポーツの振興、交流人口の拡大といったレガシー創出へと繋げるため、競技会場における言語対応可能な人材の育成や、大会開催に向けた諸課題等について把握・検証を行った。 (17, 151)



(単位：千円)

項 目	事 業 名	事業内容及び成果
スポーツの普及振興 (続き)	東京オリンピック・パラリンピック徳島未来創造基金積立金	東京2020オリンピック・パラリンピック等の国際スポーツ大会を見据え、機運を醸成するとともに、本県スポーツ及び文化の振興を通して、次代に誇れる成果を継承し、及び未来の活力ある徳島を創造する事業に要する経費に充てるため、東京オリンピック・パラリンピック徳島未来創造基金を設置した。 (500,100)
	国際スポーツ大会キャンプ地誘致等推進事業	ラグビーワールドカップ2019及び東京2020オリンピック・パラリンピックのキャンプ地誘致を確実に実現するため、これまで積み上げてきた海外競技関係者との交流を土台として、各大会に出場するナショナルチームとの交流へと取組みをさらに進化させた。 (90,415)
	ラグビーワールドカップ2019「事前チームキャンプ」受入環境整備事業	ジョージア代表チームの事前チームキャンプ受入れのため、必要な屋内外のトレーニング環境を整備した。 (41,236)
	川口ダム湖カヌーコース整備事業	ドイツカヌー代表チームのトレーニングキャンプ実施が2018年秋に決定したため、トレーニングキャンプの受入れに必要なカヌーコースを整備した。 (27,874)
	ワールドマスターズゲームズ2021関西カヌー競技コース整備事業	ワールドマスターズゲームズ2021関西の開催に向けて競技・受入環境の整備を着実に進めるため、カヌー・スラローム競技に係るコース整備計画を策定した。 (6,518)

項 目	事 業 名	事業内容及び成果
文化財の保存・活用の促進	「四国八十八箇所霊場と遍路道」を世界遺産に！推進プロジェクト	「四国八十八箇所霊場と遍路道」の世界文化遺産登録に向け、課題である資産の保護を進めるため、札所寺院、遍路道の文化財調査を行うとともに、県内関係市町等と連携し、機運醸成イベント等を実施した。(14, 217)
	「鳴門の渦潮」世界遺産登録推進事業	「鳴門の渦潮」の世界遺産登録推進の機運を醸成するため、兵庫・徳島「鳴門の渦潮」世界遺産登録推進協議会において、魅力を世界へ発信するための取組みや学術的な調査を実施した。(3, 700)
	ユネスコ「世界の記憶」チャレンジプロジェクト	「板東俘虜収容所関係資料」のユネスコ「世界の記憶」登録を目指すため、鳴門市、独ニーダーザクセン州、リューネブルク市と共同申請の準備を進めるとともに、機運の醸成を図った。(9, 308)
	「ふるさとの文化」を活かした、まちづくりプロジェクト	文化財を核とした「まちづくり」によって地域の活性化を図るため、埋蔵文化財や有形文化財（建造物）、民俗文化財などの指定を進めるとともに、文化財の総合的・発展的な活用を目指した。(17, 641)
	文化財保存修理事業	文化財保護に資するため、市町村及び指定文化財所有者等が行う文化財保存事業に対して支援した。(12, 433)
	埋蔵文化財発掘調査・出土品整理事業	文化財保護に資するため、那賀川河川改修事業等に伴う埋蔵文化財発掘調査等を実施した。(356, 494)
	「あわの至宝」調査・発信事業	文化財保護意識の高揚や地域の活性化を図るため、県、市町村、県民の連携により県内文化財の新たな価値付けに向けた調査研究を進めた。(1, 548)
	守護町勝瑞遺跡支援事業	本県を代表する歴史文化遺産である「守護町勝瑞遺跡」を県内外に発信し地域振興につなげるため、藍住町が実施する「城館跡整備事業」に対し、支援を行った。(3, 738)

### Ⅲ 歳入歳出決算額

#### 1 一般会計決算額

##### (1) 歳入決算額

(単位：円)

区 分	予 算 現 額	調 定 額	収 入 済 額	不 納 欠 損 額	収 入 未 済 額	予 算 現 額 と 収 入 済 額 と の 比 較
県民環境政策課	9,564,000	9,926,197	9,926,197	0	0	362,197
男女参画・人権課	368,327,000	287,482,467	287,482,467	0	0	△80,844,533
次世代育成・青少年課	1,711,843,000	1,620,949,001	1,588,744,836	2,877,133	29,327,032	△123,098,164
環境首都課	186,582,000	165,452,033	165,452,033	0	0	△21,129,967
環境指導課	30,479,000	32,280,250	31,613,250	0	667,000	1,134,250
環境管理課	23,707,000	22,980,530	22,980,530	0	0	△726,470
県民文化課	496,970,000	491,349,669	491,349,669	0	0	△5,620,331
スポーツ振興課	460,206,000	452,324,560	452,324,560	0	0	△7,881,440
文化資源活用課	427,097,000	425,100,636	425,100,636	0	0	△1,996,364
計	3,714,775,000	3,507,845,343	3,474,974,178	2,877,133	29,994,032	△239,800,822

(2) 歳出決算額

(単位：円)

区 分	予 算 現 額	支 出 済 額	翌年度繰越額	不 用 額	予 算 現 額 と 支 出 済 額 の 比 較
県民環境政策課	2,415,349,789	2,394,328,135	0	21,021,654	21,021,654
男女参画・人権課	693,699,000	550,027,016	124,592,000	19,079,984	143,671,984
次世代育成・青少年課	8,899,091,000	8,023,153,731	3,259,000	872,678,269	875,937,269
環境首都課	378,644,000	312,386,887	55,480,000	10,777,113	66,257,113
環境指導課	71,498,000	63,303,960	0	8,194,040	8,194,040
環境管理課	176,186,000	171,246,700	0	4,939,300	4,939,300
県民文化課	808,143,000	752,073,699	28,800,000	27,269,301	56,069,301
スポーツ振興課	1,418,184,211	1,402,139,684	0	16,044,527	16,044,527
文化資源活用課	555,163,192	527,632,808	14,819,000	12,711,384	27,530,384
計	15,415,958,192	14,196,292,620	226,950,000	992,715,572	1,219,665,572

2 特別会計決算額

(1) 歳入決算額

(単位：円)

区 分	会 計 名	予 算 現 額	調 定 額	収 入 済 額	不 納 欠 損 額	収 入 未 済 額	予 算 現 額 と 収 入 済 額 と の 比 較
次世代育成・ 青少年課	母子父子寡婦 福祉資金貸付金 特別会計	194,164,000	523,719,257	325,897,043	3,097,151	194,725,063	131,733,043

(2) 歳出決算額

(単位：円)

区 分	会 計 名	予 算 現 額	支 出 済 額	翌年度繰越額	不 用 額	予 算 現 額 と 支 出 済 額 と の 比 較
次世代育成・ 青少年課	母子父子寡婦 福祉資金貸付金 特別会計	194,164,000	98,778,039	0	95,385,961	95,385,961

